

*** 消費税増税に伴う自費項目対応について ***

[外税]の場合の、消費税は設定にて以下の様に設定できますので特別な準備は必要ございません。

～2019年9月30日まで [8%]

2019年10月01日から～ [10%]

以下図は上記設定を行った上で、会計計算を行なった後の状態です。

The screenshot displays a medical software interface with three main windows:

- 患者登録 (Patient Registration):** Shows patient details for 'ダミー 患者' (Dummy Patient), born 2010/10/10, male, with insurance number 01-234567.
- カルテ修正 (Invoice Correction):** Shows a correction for 2019/10/1. The table below indicates a self-payment of 100 yen for '自)消費税' and a correction of 10 yen for '自)??消費税'.
- カルテ修正 (Invoice Correction):** Shows a correction for 2019/9/30. The table below indicates a self-payment of 100 yen for '自)消費税' and a correction of 10 yen for '自)消費税'.

Below the invoice correction windows, a text box states: **【[10%]で計算します。】 【[8%]で計算します。】**

The **出納履歴 (Payment History)** window shows a comparison of payments for 2019/10/1 and 2019/9/30:

	2019/10/1	2019/9/30
来院日付、回	2019/10/1	2019/9/30
修正日付	2019/8/26	2019/8/26
保険内請求金額	0	0
保険外請求金額	100	100
自費分類	0	0
消費税額	10	8
優待金額		
請求金額	110	108
入金額	110	108
未収金残高	0(0)	0(0)

Red and blue arrows point from the text box to the '請求金額' (Request Amount) row in the table, highlighting the values 110 and 108.

2019年10月01日以降に、[過去カルテ修正]でお会計をやり直す際にも、この[2019年09月30日 / 2019年10月01日]を境に[8% / 10%]を自動的に切り替えてくれますので、[外税]設定している自費項目や、自費保険を割り当てた保険内請求項目については、医院様における準備は必要ありません。

[内税]の場合の、消費税対応について

保険外診療項目の中で、[内税]に設定をして項目の[点数(金額)]自体を、消費税を含んだ金額で設定している項目につきましては、有効期間を以下の様に設定して新たに 10%の項目を新規登録していただく事でスムーズな移行が可能となります。

例) 保険外項目名 [診断書] 点数(金額) [1080] の項目の場合

診断書 1080 円 の有効期間を

[] から [2019/09/30] まで と設定

新たに

診断書 1100 円 の有効期間を

[2019/10/01] から [] まで と設定

上記のように設定を行うと、

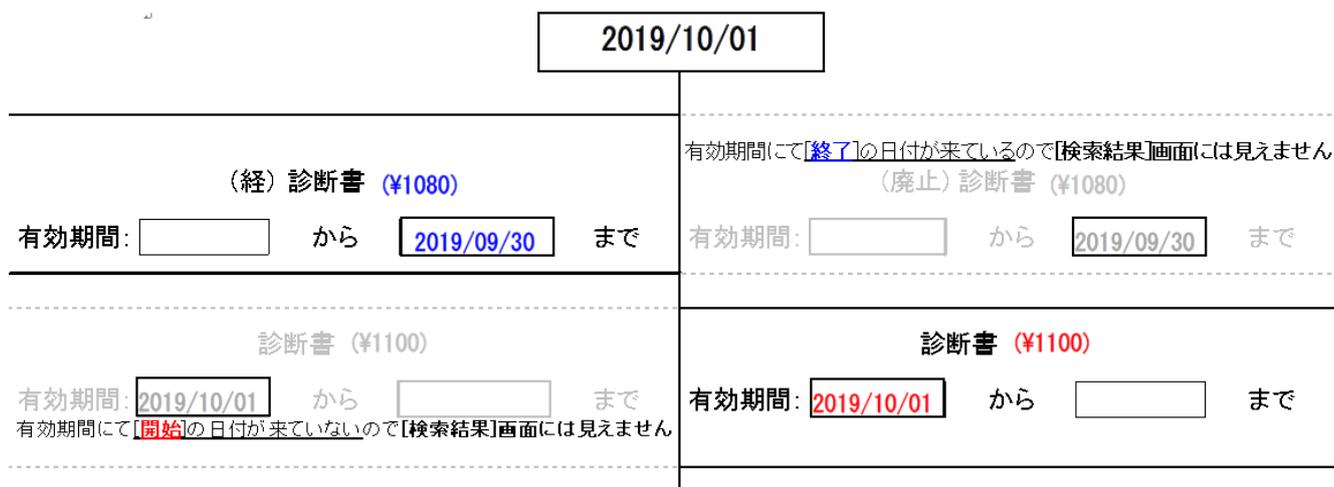
2019年9月30日まで、[しんだ]で検索をかけると

[1080円の診断書]だけが検索結果画面に表示され

2019年10月1日になり[しんだ]で検索をかけると

[1100円の診断書]だけが検索結果画面に表示される。

上記対応であれば、有効期間でのマスタの切り替わりなので、今からでも事前に準備ができかつ現在の入力時には影響(検索結果画面に同時に見えたり)しないのでご提案させていただきます。※以下に図を提示いたします。



別紙にて、事前準備の操作の内容をご説明いたします。

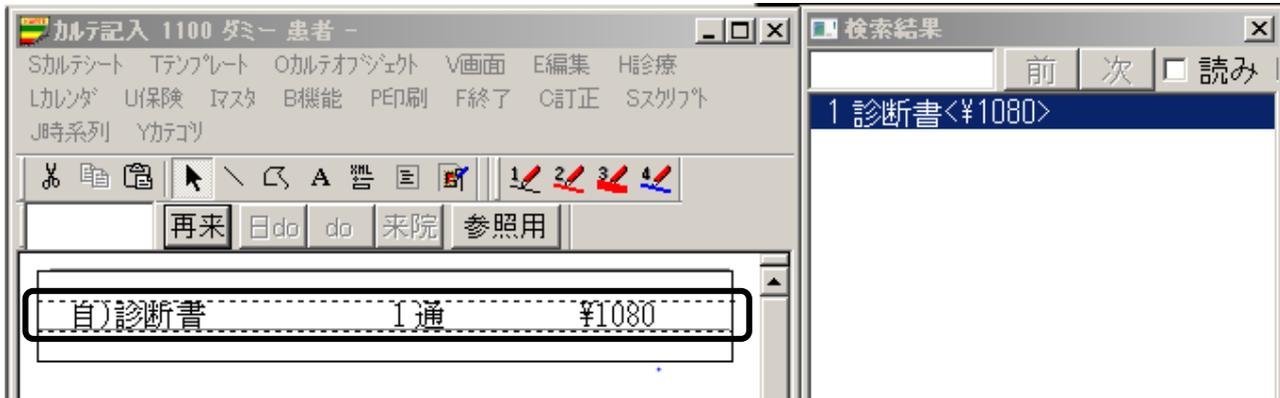
[内税]の場合の、消費税増税[8%⇒10%]対応マスタ登録方法

今回は、以下のサンプル項目を使用してご説明いたします。

例) 項目名: [診断書] ⇒ [診断書]
点数(金額): 1080 円 ⇒ [1100 円]

にて、ご説明いたします。

[操作の流れ]



- ① 既存の「診断書<¥1080>」の有効期限: **終了[2019/9/30]**で設定する。
- ② 新たに「診断書<¥1100>」を有効期間: **開始[2019/10/1]**で新規作成する。

[操作方法]

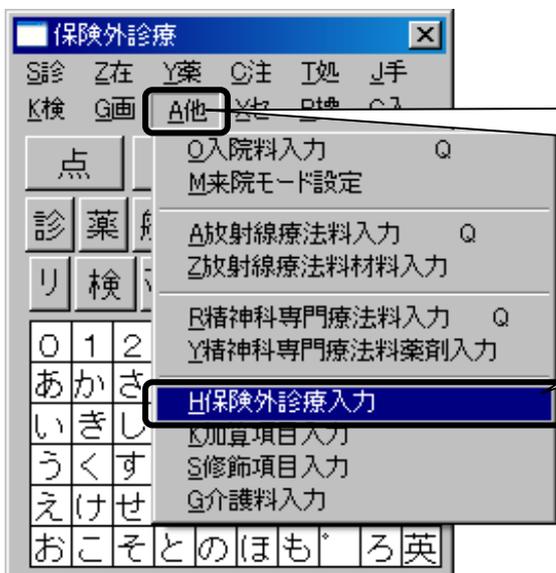
- ① 既存の「診断書<¥1080>」の有効期間: **終了[2019/9/30]**で設定する。

The screenshot shows the '薬処置等 修正' (Medication Adjustment) screen. The menu bar includes 'Sカルテシート', 'Tテンプレート', 'Oカルテオプション', 'V画面', 'E編集', 'H診療', 'Lカルテ', 'U保険', and 'Iマスタ'. The 'Iマスタ' menu is open, showing options like 'B病名新規登録', 'S病名修正', 'K薬処置新規登録', 'U薬処置修正', 'E標準投与量変更', 'K検査標準値入力', 'E病棟登録', 'E医師登録', and 'H診療種別'. The 'U薬処置修正' option is selected. The main screen has a title bar '薬処置等 修正' and a menu bar with '単位1', '単位2', '単位3', '薬オプション', '処置フラグ', and '先発/後発'. The screen contains various input fields for '分類:', '内部コード:', '項目名:', '点数(金額)', '標準量:', '標準日数:', '読み:', '論理コード:', 'CC換算係数:', '原価:', '単位:', '有効期間:', '院内薬剤', '厚生省コード:', 'ジェネリックコード:', 'ユーザコード:', '電算化コード', '用量', '内服', '屯服', '長期投与日数', '区分コード', '対象マスタ', '小マスタ', 'JLAC10測定法コード', '項目名2:', '規格数量', '規格単位', '容量数量', and '容量単位'. At the bottom, there are buttons for '記録', '臨時登録', '変名登録', and '終了'. A note at the bottom explains the process of adjusting medication items and provides instructions for handling items with different point values under labor insurance.

① [I マスタ]から[U 薬処置修正]をクリックして、右図の[薬処置等修正]画面を開きます。

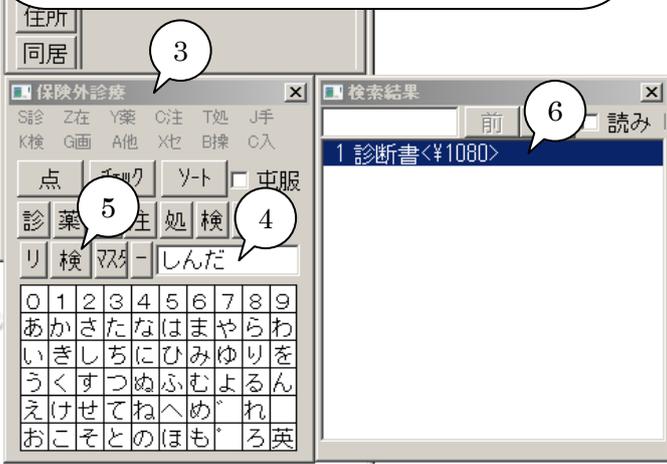
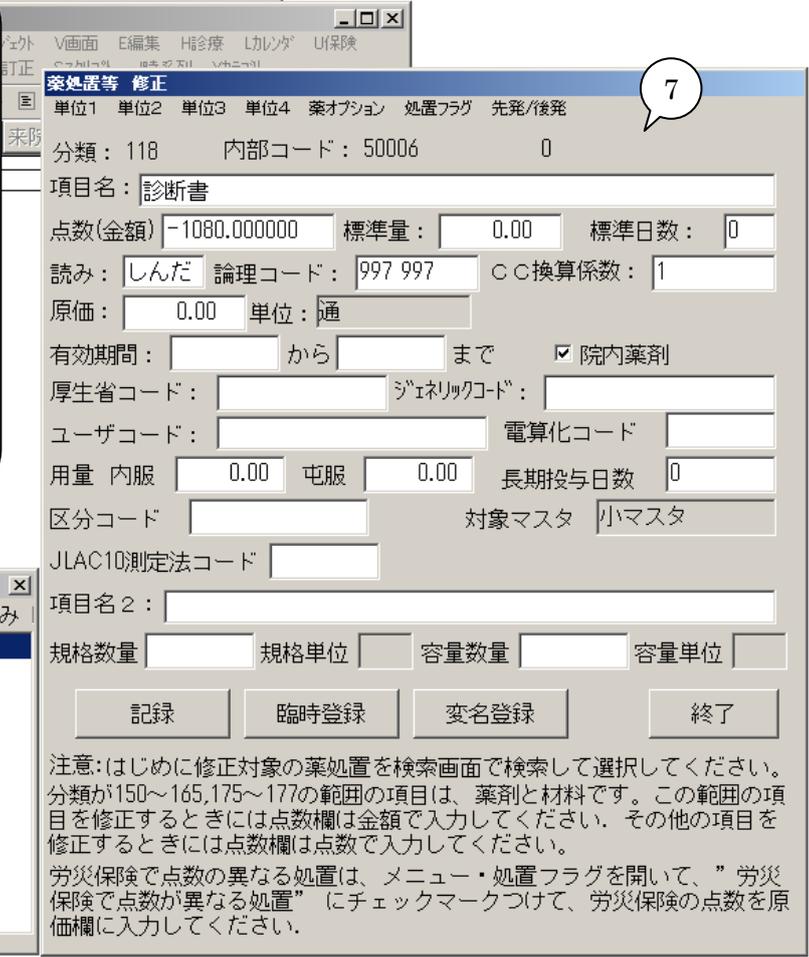
注意:はじめに修正対象の薬処置を検索画面で検索して選択してください。分類が150~165,175~177の範囲の項目は、薬剤と材料です。この範囲の項目を修正するときには点数欄は金額で入力してください。その他の項目を修正するときには点数欄は点数で入力してください。

労災保険で点数の異なる処置は、メニュー・処置フラグを開いて、”労災保険で点数が異なる処置”にチェックマークつけて、労災保険の点数を原価欄に入力してください。



② [薬処置修正]画面を表示したままで、[あいうえお]画面の[A他]をクリックして、[H保険外診療入力]をクリックします。

- ③ [あいうえお]画面のタイトルが[保険外診療]となっているのを確認してください。
- ④ 有効期間：終了日を追加する項目[診断書<¥1080>]のよみ[しんだ]を入力します。
- ⑤ [検]ボタンをクリックします。
- ⑥ [検索結果]画面に[診断書<¥1080>]が表示されたら、クリックします。
- ⑦ [診断書<¥1080>]の登録内容が[薬処置等修正]画面に表示されます。



上記の操作のように、保険外項目を修正したいときには

- 1) 内容を表示させる為の画面(薬処置修正)を表示させておく。
- 2) 修正したい項目を検索して、[検索結果]画面上で「修正したい項目」をクリックする
※[プリセット]画面からは薬処置修正画面へ内容を反映させることはできません。

という手順になります。

【自院登録された保険外診療項目の保存先について】

[保険外診療項目]は、各医療機関様において自院特有にて作成していただいたマスタとなりますので登録される先は[小マスタ]となり[検]ボタンで検索した時にだけ検索結果画面に表示されます。

薬処置等 修正

単位1 単位2 単位3 単位4 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

分類: 118 内部コード: 50006 0

項目名: 診断書

点数(金額) 1080.000000 標準量: 0.00 標準日数: 0

読み: した 論理コード: 997 997 CC換算係数: 1

原価: 0.00 単位: 通

有効期間: から 2019/9/30 まで 院内薬劑

厚生省コード: ジェネリックコード:

ユーザコード: 電算化コード

用量 内服 0.00 屯服 0.00 長期投与日数 0

区分コード 対象マスタ 小マスタ

JLAC10測定法コード

項目名2:

規格数量 規格単位 容量数量 容量単位

記録 臨時登録 変名登録 終了

注意:(はじめに修正対象の薬処置を検索画面で検索して選択してください。分類が150~165,175~177の範囲の項目は、薬劑と材料です。この範囲の項目を修正するときには点数欄は金額で入力してください。その他の項目を修正するときには点数欄は点数で入力してください。労災保険で点数の異なる処置は、メニュー・処置フラグを開いて、"労災保険で点数が異なる処置" にチェックマークつけて、労災保険の点数を原価欄に入力してください。)

⑧ [有効期間]欄の【 から まで 】という箇所を【 から 2019/9/30 まで 】と修正します。

⑨ 記録 ボタンで記録します。

薬処置等 修正

単位1 単位2 単位3 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

分類: 内部コード:

項目名:

点数(金額) 標準量: 標準日数:

読み: 論理コード: CC換算係数:

原価: 単位:

有効期間: から まで 院内薬劑

厚生省コード: ジェネリックコード:

ユーザコード: 電算化コード

用量 内服 屯服 長期投与日数

区分コード 対象マスタ 小マスタ

JLAC10測定法コード

項目名2:

規格数量 規格単位 容量数量 容量単位

記録 臨時登録 変名登録 終了

注意:(はじめに修正対象の薬処置を検索画面で検索して選択してください。分類が150~165,175~177の範囲の項目は、薬劑と材料です。この範囲の項目を修正するときには点数欄は金額で入力してください。その他の項目を修正するときには点数欄は点数で入力してください。労災保険で点数の異なる処置は、メニュー・処置フラグを開いて、"労災保険で点数が異なる処置" にチェックマークつけて、労災保険の点数を原価欄に入力してください。)

検索結果

前 次 読み

1 (経)診断書<¥1080>

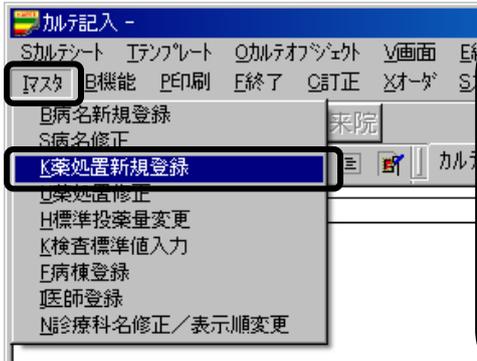
⑩ 記録が終了すると左図の様に[薬処置修正]画面の内容がクリアされますので、**終了** ボタンで終了します。

⑪ 正しく有効期間が設定されると、検索結果画面上で項目名の前に[経過措置]であることを示す [(経)] の文字が表示されます。有効期間の終了日(2019/9/30)までは通常通り使用できますが、有効期間の終了日を超えると[検索結果]画面に表示されなくなります。

※ 表示されないだけで削除されるわけではありません。

以上が、【既存の「診断書<¥1080>」の有効期間：終了[2019/9/30]で設定する。】操作方法です。

新たに「診断書<¥1100>」を有効期間：開始[2019/10/1]で新規作成する。



- ① [I マスタ]から[K 薬処置新規登録]をクリックします。
- ② 下図の[分類入力]画面と[薬処置等登録]画面が表示されます。
- ③ [分類入力]画面の[保険外処理]をクリックします。

[論理コード : 997]

[分類(id3) : 保険外処理(118)]

[論理コード2 : 997]

が自動的に入力されます。

分類入力
 指導 在宅 注射 処置 精神科専門療法 手術 ギプス 麻酔 輸血 薬品 消耗品等1 消耗品等2 検査
 画像 その他 入院 **保険外処理**

薬処置等 登録
 単位1 単位2 単位3 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

項目名

読み 点数(金額) 論理コード 997 ○○換算係数 1.0

分類(id3) **保険外処理(118)** 単位 厚生省コード

内部コード **論理コード2 997** 原価

有効期間 から まで

ジェネリックコード ユーザコード

用量 内服 屯服 長期投与日数

区分コード 電算化コード

JLAC10測定法コード

項目名2

規格数量 規格単位 容量数量 容量単位

対象マスタ 小マスタ 大マスタ

注意 内部コードはサポート会社に問い合わせた番号を入力してください。
 分類が150~165,175~177の範囲の項目は、薬剤と材料の項目です。この範囲の項目を登録するときは点数欄は金額で入力してください。その他の項目のときには点数欄は点数で入力してください。
 労災保険で点数の異なる処置は、メニュー・処置フラグを開いて、”労災保険で点数が異なる”にチェックをつけて、労災保険の点数を原価欄に入力してください。

薬処置等 登録
 単位1 単位2 単位3 単位4 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

5 項目名 **診断書**

読み **しんだ** 6 点数(金額) **-1100** 論理コード 997

分類(id3) **保険外処** (118) 単位 厚

内部コード **50005** 7 論理コード2 997 原価

有効期間 **2019/10/1** から まで 8

ジェネリックコード ユーザコード

用量 内服 屯服 長期投与日数

区分コード 電算化コード

JLAC10測定法コード

- ④ [項目名]欄に、[診断書]と入力します。
- ⑤ [読み]欄に[しんだ]と入力します。
- ⑥ [点数(金額)]欄に[-1100]と入力します。
- ⑦ [内部コード]欄に、現在使用されていない内部コードを入力します。※1
- ⑧ [有効期間]欄を **【 2019/10/1 から まで 】**と入力します。

※1 空いている[内部コード]は医療機関様毎にて異なります

薬処置等登録

単位1 単位2 単位3 単位4 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

項目名 診断書

読み しんだ 点数(金額) 係数 1.0

分類(id3) 保険外処理(1)

内部コード 50005 論理

有効期間 2019/10/1

ジェネリックコード

用量 内服

区分コード

JLAC10測定法コード

薬オプション

- 麻薬
- 覚醒剤原料
- 毒薬
- 生物学的製剤
- 劇薬
- 麻薬及び劇薬
- 覚醒剤原料及び劇薬
- 向精神薬
- ビタミン剤
- 内服用液剤
- 内税**
- 外税
- 非課税
- 使用単位を請求単位に換算(請求単位以下は切り上げ)
- 使用単位を請求単位に換算
- ハイリスク薬
- 規格数量単位あり

⑨ [薬オプション]から[内税]をクリックします。

薬処置等登録

単位1 単位2 単位3 単位4 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

項目名 診断書

読み しんだ 点数(金額) -1100 論理コード 997

分類(id3) 保険外処理(118) 単位 通

内部コード 50005 論理コード2 997 原価

有効期間 2019/10/1 から まで

ジェネリックコード ユーザコード

用量 内服 屯服 長期投与日数

区分コード 電算化コード

JLAC10測定法コード

目名2

規格数量 規格単位 容量数量 容量単位

対象マスタ 小マスタ 大マスタ

記録 終了 リセット

注意 内部コードはサポート会社にお問い合わせで決められた番号を入力してください。分類が150-155の項目は、薬剤と材料の項目です。この範囲の項目

⑩ [単位1]から[通]をクリックします。
[薬処置等登録]画面の[単位]欄に[通]が表示されます。

薬処置等登録

単位1 単位2 単位3 単位4 薬オプション 処置フラグ 先発/後発

項目名 診断書

読み しんだ 点数(金額) -1100 論理コード 997 〇〇換算係数 1.0

分類(id3) 保険外処理(118) 単位 通 厚生省コード

内部コード 50005 論理コード2 997 原価

有効期間 2019/10/1 から まで

ジェネリックコード ユーザコード

用量 内服 屯服 長期投与日数

区分コード 電算化コード

JLAC10測定法コード

目名2

規格数量 規格単位 容量数量 容量単位

対象マスタ 小マスタ 大マスタ

記録 終了 リセット

注意 内部コードはサポート会社にお問い合わせで決められた番号を入力してください。分類が150-155の項目は、薬剤と材料の項目です。この範囲の項目

⑪ 全ての入力が完了したら、もう一度登録内容の確認を行なってください。全て確認が取れたら[記録]ボタンで記録します。

⑫ 修正の時と同様に、登録画面が空欄になったら正常に新規追加できていますので[終了]ボタンで画面閉じてください。

【もし下図のメッセージが出た場合は】



[記録]ボタンをクリック後に、左図のメッセージが表示される場合があります。これは、[内部コード]欄で指定した番号が、既に他の項目で使用されていた場合に 표시됩니다。(同じ番号は使用できません。)

この場合は、入力されている[内部コード]に[+1]した数値を入力しなおして再度[記録]ボタンをクリックしてみてください。(メッセージが表示されたら再度[+1]する。)

埠が明かない場合は、[+100]でも大丈夫です。

例) [内部コード: 53000]を入力して、[記録]ボタンをクリックしたら上図メッセージがでた。

① 53000 + 1 = 53001 [内部コード]欄に[53001]を入力して、[記録]ボタンをクリック

② ①を繰り返して、埠が明かない場合

53000 + 100 = 53100 [内部コード]欄に[53100]を入力して、[記録]ボタンをクリック

メッセージが出ずに、[薬処置等登録]画面の内容が空欄になったら、記録が完了です。



上図のように[患者登録]画面の上部日付(カルテ起動時は、パソコンの日付が自動的に表示)に反応して、マスタに登録した有効期間のとおり検索結果画面に表示されるマスタが切り替わります。

【検索結果画面の表示】

診断書<¥1080> 終了日：2019/9/30 ⇒ 終了日までは表示されるが、終了日を越えると表示されない
診断書<¥1100> 開始日：2019/10/1 開始日までは表示されないが、開始日を越えると表示される。

以上が、【新たに「診断書<¥1100>」を有効期間：開始[2019/10/1]で新規作成する。】操作方法です。